

平成28年度霞が関特別講演（後期）実施結果概要

○東京大学 駒場キャンパス 〈会場：11号館2階1106教室〉

【前半】18：45～19：45 【後半】19：55～20：55

回	月日	講演テーマ及び講師	学生の声
1	10月4日(火)	「内閣府の業務及びその魅力について」 内閣府 大臣官房人事課 企画官 佐藤 鐘太 氏	・あらゆる重要政策にアプローチできることに魅力を感じた。 ・内閣府が政府の全体調整の役割を果たしていることがわかり、マクロ経済政策等の政策についても明確なイメージが持てました。
		「防衛省で働く～「日本の平和を創る」という生き方～」 防衛省 大臣官房秘書課 部員 堀口 貞満 氏	・安全保障というダイナミックな仕事を具体性を持って理解でき、とても面白く感じた。 ・とてもリアリティのある内容で防衛官僚の日々の働き方が見えた。
2	10月11日(火)	「外交・安全保障のダイナミズム」 外務省 総合外交政策局総務課 課長補佐 大橋 博起 氏	・外務省が安全保障、国際法、環境と非常に間口の広い省庁であるということを知ることができました。 ・国家公務員としてのマインドを知ることができた。遠い存在だった外務省が身近に感じられて良い機会でした。
		「再犯防止の取組～地域で立ち直りを支える更生保護～」 法務省 保護局総務課 更生保護企画官 滝田 裕士 氏	・現場で働いて、現場の声を聞くことでより安全な社会づくりをするという法務省のスタイルをよく理解できた。 ・保護観察官という仕事の内容や課題を知ることができてとても有意義な講演でした。
3	10月18日(火)	「公正取引委員会の政策課題～公正かつ自由な競争の促進のために～」 公正取引委員会 事務総局 経済取引局取引部取引企画課 課長補佐 植田 真太郎 氏	・独禁法違反の具体的な事例における各国対応の違いを聞くことができて面白かった。 ・今後の業務における課題をわかりやすく説明していただき、公正取引委員会の具体的なイメージ、役割を知ることができました。
		「“国家公務員”としてはたらくこと ～行政マネジメントの真髄～」 総務省 行政管理局 管理官 黒田 忠司 氏	・総務省全体のお話から今携わっているお仕事まで、幅広くお話が聞けて良かったです。 ・独立行政法人の意義を通じて、総務省の方たちの業務のイメージがつかめました。
4	10月25日(火)	「会計検査院でできること」 会計検査院 事務総長官房能力開発官付 公会計監査連携室長 鹿野 智洋 氏	・会計検査院の具体的な仕事内容や出張日数など、現役の職員でないとなかなか聞けないことを聞いて、自分にとって意味のある講演になりました。 ・実際の検査内容の具体例が面白く、興味深かったです。
		「サラリーマン家庭の子どもが農林水産省に入って」 農林水産省 経営局農地政策課 農地集積促進室長 押切 光弘 氏	・農家の方や地域の方と実際に話し、意識を共有してもらったことが大切だという話がとても印象的でした。 ・やりがいと大変さの両方が含まれていて、話している人の体験から実感のこもった話が聞けた。
5	11月8日(火)	「我が国の未来を創る覚悟を持つ ～人づくりを通じて～」 文部科学省 初等中等教育局 幼児教育課長 伊藤 学司 氏	・講師が仕事にワクワクしている雰囲気を感じ出して、仕事の面白さを肌で感じました。 ・教育・科学技術・スポーツという一見繋がりの見えない分野が「皆が豊かな人生を歩める未来をつくる」という一つの軸で繋がっているという点が印象的でした。
		「国家公務員のしごとの中身とは？ -交通・まちづくりの制度づくりなどを題材に-」 国土交通省 都市局市街地整備課市街地整備制度調整室 課長補佐 石井 翔 氏	・地域公共交通活性化について、政策立案から実行までの過程を、実際の苦勞を踏まえてお話し下さったので、国家公務員としての生き方のビジョンが一つ思い描けた貴重な経験でした。 ・国土交通省のキャラクターを知ることができました。
6	11月15日(火)	「国の舵取りを担う」 財務省 大臣官房秘書課 課長補佐 山田 論 氏	・想像以上に幅広い業務を担っている組織であるとわかりました。国際経済というスケールの大きさに魅力を感じると同時に、日本を俯瞰しデザインする責任の重さにも惹きつけられました。 ・地域に密着した政策には意外性を感じました。
		「この国のかたちをつくらう」 経済産業省 大臣官房秘書課 課長補佐 前田 洋志 氏	・とても身近であり、あらゆる分野の成長を前向きに行っている省であることがわかりました。 ・環境配慮制限は経済成長にポジティブな影響があるという話は目から鱗で大変面白かったです。
7	11月22日(火)	「警察が創る穏やかで安全な道～警察の仕事とは何か～」 警察庁 長官官房人事課 課長補佐 藤山 智将 氏	・警察庁の仕事において重要な心構え、信念、ミッションなどを聞き、やりがいある仕事を通じて自分を成長させることのできる職場であると感じました。 ・現場のことを大切にしている役所であることがわかって良かった。
		「環境政策を『てこ』として社会構造のイノベーションを先導する～霞ヶ関のピッチャーとして～」 環境省 総合環境政策局総務課 課長補佐 大倉 紀彰 氏	・環境省が担っている業務がマクロ的な視点で行われていることが印象に残りました。 ・今、注目されている第3世代の環境政策について、最先端のお話を聞くことができ、勉強になりました。
8	11月29日(火)	「消費者行政の未来」 消費者庁 総務課 人事担当企画官 小堀 厚司 氏	・消費者行政の幅の広さを知ることができた。 ・消費者庁は、責任追及を目的とするのではなく、再発防止のために何ができるかとプラスの方向に施策を展開できる点に魅力を感じました。
		「なぜ厚生労働省で働くのか？」 厚生労働省(独立行政法人国立病院機構) 須賀 幹郎 氏	・幅広い業務に通底する「困っている人を助けたい」という気持ちを知ることができ、これを実現することのできる魅力的な省であることがわかりました。 ・国際交渉にも携わっていると知ることができて良かったです。

○早稲田大学 戸山キャンパス 〈会場：学生会館キャリアセンター〉
【前半】17:00~18:00 【後半】18:10~19:10

回	月日	講演テーマ及び講師	学生の声
1	9月29日(木)	「公務は「人」がつくるもの～輝く人材を求めて～」 人事院 人材局次席試験専門官 矢島 恵理子 氏	・自己の省庁だけではなく、全体の利益を考慮することが重要であるという話に共感しました。 ・出産から育休、子育てをしながらの働き方を語っていただき、キャリアの参考になりました。
		「矯正行政～塀の中の最新事情～」 法務省 矯正局 矯正医療企画官 西岡 慎介 氏	・刑務所の実情とそれに対する施策について、よく理解することができました。 ・刑を受けさせることだけでなく、教育や就労支援も重要だと分かりました。
2	10月6日(木)	「国の根幹を支える仕事」 国税庁 長官官房人事課 課長補佐兼厚生管理官付補佐 竹中 茉莉子 氏	・国内だけでなく海外と税交渉するというのが意外でした。 ・国税庁がお酒の業界を管理していることなど、業務内容への理解が深まりました。制度と執行についてのお話は他の省庁でも出てくる観点だと聞いてとても参考になりました。
		「君と世界がつながる」 財務省 大臣官房秘書課 課長補佐 山田 論 氏	・幅広い業務・地域での活躍ができることがわかり良かったです。 ・財務省のフィールドの多様さに驚きました。 ・IMFなどの国際機関で日本を背負って行う業務の国際性などがとても魅力的な仕事であると感じました。
3	10月13日(木)	「金融行政の目指すもの」 金融庁 総務企画局政策課 課長補佐 高橋 敦子 氏	・どんな問題意識を持って、金融庁が経済や国民のために取り組んでいるのかが非常によくわかりました。 ・株価の動きだけではなく、企業と国民との間のやりとりが有効なものとなるように、その間を取り持つ仲介役としての役割を果たしている魅力的な仕事だと思いました。
		「消費者行政の未来」 消費者庁 総務課 人事担当企画官 小堀 厚司 氏	・消費者庁のこれまでの役割と今後の役割について話していただき、イメージが付かなかった消費者庁についてよくわかりました。 ・消費者視点でありながらも行政で仕事を進めるという「橋渡し役」という仕事のイメージが付ききました。

○北海道大学 札幌キャンパス 〈会場：クラーク会館3階大集会室〉
【第1部】13:00~14:00 【第2部】14:15~15:15 【第3部】15:30~16:30

回	月日	講演テーマ及び講師	学生の声
1	11月12日(土)	「行政の基盤づくり～政策評価制度を中心に～」 総務省 行政評価局政策評価課 課長補佐 大上 明子 氏	・行政管理・評価分野に関して、詳しく話していただき、具体的なイメージを持つことが出来た。 ・紙媒体を減らし、データ化して情報公開する仕組みや、オフィスを自由に行き来できる環境づくりというのが興味深かった。
		「地域、世界とともに、この国の社会保障をつくっていく ～自治体・海外勤務経験を踏まえて～」 厚生労働省(北海道庁に outward) 大竹 雄二 氏	・露が関・世界・地方という様々な側面から厚生労働省の業務について知ることが出来てよかった。 ・実際に経験されてきた仕事内容に加え、これからの社会保障の課題や展望をお聞きすることができて、大変勉強になりました。
		「国土交通省の仕事とは? ～政策・現場・人～」 国土交通省(北海道庁に outward) 小田桐 俊宏 氏	・北海道に観光客を呼ぶだけでなく、北海道から海外に行ってもらおうという考えは新鮮でした。 ・地方鉄道の上下分離に関する法律に関わり、実際に地方へ出向した際に活用していくという、政策の立案から実施までの流れを聞くことが出来てよかったです。

○東北大学 川内キャンパス 〈会場：マルチメディア教育研究等M206〉
【第1部】13:00~14:00 【第2部】14:15~15:15 【第3部】15:30~16:30

回	月日	講演テーマ及び講師	学生の声
1	11月5日(土)	「この国のかたちをつくろう」 経済産業省 大臣官房秘書課 課長補佐 前田 洋志 氏	・経済産業省の対象となるものが、原子力から宇宙まで幅広いことには驚かされました。 ・色々な政策もお金があれば実行できないし、その基盤を作っている経済産業省はすごいと感じました。 ・国の重要課題に取り組むには、情熱が大切だと感じた。
		「防衛省の業務 ～戦略策定・日米交渉・予算編成の経験から～」 防衛省 大臣官房会計課 自衛隊予算班長 登尾 有祐 氏	・防衛省の役割が拡大する一方で、財政の制約があるという困難さを改めて確認できました。 ・普段マスコミ等では知ることの出来ない、日米交渉や防衛装備等の実情を知る機会を得て、新たな視点を持つきっかけになりました。
		「女性外交官の目から見る世界」 外務省 大臣官房人事課 課長補佐 奥 史織 氏	・防衛省との比較をしながら説明していただき、相違点がとても分かりやすかったです。 ・外務省の職員として扱うテーマの広さやツールの多さを知り、他省庁とは異なる魅力を感じました。

○京都大学 吉田キャンパス 〈会場：法経済学部本館法経第11教室〉

【前半】13:30~14:30 【後半】14:40~15:40

回	月日	講演テーマ及び講師	学生の声
1	11月18日(金)	「競争を通じて未来を拓く:競争という価値観と実務」 公正取引委員会 事務総局経済取引局総務課経済調査室 室長補佐 能勢 弘章 氏	・公正取引委員会の競争を促進する役割の重要性が良く分かりました。 ・独禁法の意義と公正取引委員会の業務について理解を深めることが出来ました。
		「国の根幹を支える仕事」 国税庁 長官官房人事課 課長補佐兼厚生管理官付補佐 竹中 茉莉子 氏	・国税庁、国税局、税務署の話聞き、それぞれの違いと役割を理解できて、有益でした。 ・キャリアパスや仕事内容の説明がとても具体的で分かりやすかったです。
2	11月25日(金)	「低炭素・循環型・安全安心な社会に向けた挑戦」 環境省 大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課 廃棄物・リサイクル制度企画室長 相澤 寛史 氏	・講師の体験談を踏まえたご紹介が非常に分かりやすかったです。環境省に対する見方が良い意味で変わった。 ・環境省における様々な局について丁寧に分かりやすく説明してくださったので、環境省で働くということがどういったものか知ることが出来て良かったです。
		「金融行政の目指すもの」 金融庁 総務企画局政策課 課長補佐 久米 均 氏	・金融庁が株主と企業との関係を促進する政策を行っていたことを初めて知り、有意義な時間でした。 ・金融庁の業務について、幅の広さに興味を持ちました。 ・金融行政の最前線に圧倒されました。
3	12月2日(金)	「人事院勧告の仕組みと公務員給与の今後の課題」 人事院 給与局給与第一課 企画室長 澤田 晃一 氏	・人事院では出向を経験し、人事に関して様々な角度から見つめられるのが興味深く感じられました。 ・給与体系について具体的に知ることが出来たので、大変有意義でした。
		「国家の重要課題の最前線 ~今日も元気に炎上中~」 内閣府 政策統括官(共生社会政策担当)付参事官(障害者施策担当)付 参事官補佐 谷口 雄介 氏	・内閣府の業務での苦労とやりがい、楽しく分かりやすく聞かせていただきました。 ・内閣府の名前を知っていても、どのような仕事をしているのか分からなかったが、職員の方が大変な仕事ながらもやりがいを持って仕事をしているのが伝わってきました。

○岡山大学 津島地区東キャンパス 〈会場：一般教育棟1階B11〉

第1部 13:00~14:00 第2部 14:15~15:15 第3部 15:30~16:30

回	月日	講演テーマ及び講師	学生の声
1	11月19日(土)	「職業としての国家公務員 職場としての文部科学省」 文部科学省(内閣官房に出向中) 齊藤 眞 氏	・職務内容だけでなく、なぜ公務員なのかといったキャリア形成のお話が聞けて良かったです。 ・教育を通して他の国と交流するなど、文部科学省の新たな面を見ることが出来ました。
		「持続可能な社会をつくるために、考え続けて、行動する。」 環境省 水・大気環境局放射性物質汚染対策担当参事官室 参事官補佐 三田 裕信 氏	・温暖化、再生可能エネルギーなど、普段ニュースで聞く問題について取り上げられていて、とても興味深かったです。 ・スケールがとても大きい仕事で、その分やりがいも大きそうだなと感じた。
		「農林水産省で働くこと」 農林水産省 生産局農産部地域作物課 地域対策官 谷 睦枝 氏	・農水省の仕事内容以外にも、転勤や女性視点のお話も聞くことが出来てよかったです。 ・農林水産省の各部門の特徴を教えてください、大変参考になりました。